(様式2(1))

目標達成計画

事業所名: グループホーム桃山台

作成日: 平成 26年 10月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	毎日の業務に流され、介護職員の観察力の 向上ができていない	・毎日の「自分史ノート」の記入の徹底 ・日々の会話の中からご入居者の気持ちや 思いが聞けるような声掛けを心掛ける	「自分史ノート」を参考に毎月の職員会議内で ご入居者に対する目標を立て、職員全員で取 り組むことで、観察力の向上に努めると共に、 ご入居者本位の介護計画の作成にも繋げる	12ヶ月
2	49	外出支援を行っているが個々の目的に添って 行えていないことがある	ご入居者主体の外出支援計画をたてる	年間行事以外で、個々のADLに合わせ、本人の希望に添えるような外出支援を行う	12ヶ月
3	36	ご入居者との会話の言葉遣いが親しげになり 過ぎている	ご入居者に対する敬意の気持ちを忘れず 声掛けを行う	会話する時は敬語か丁寧語で対応し、出来ていない場合は職員同士で声を掛け合って常に言葉遣いに留意する	6ヶ月
4					ヶ月
5		日の棚については、白コ並供荷日のMoナシューで			ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。